



NJM2902

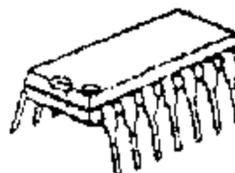
4 回路入り単電源用オペアンプ

概要

単一電源で動作する 4 回路入り演算増幅回路で、同相入力電圧範囲が 0V から始まり、出力電圧も $V^+ - 2V$ まで得られますので低電圧電源での動作に適しており、TTL、DTL 回路を直接駆動することができます。特に 1MHz 時は自動車電装用として開発されたもので、 $-40 \sim +85^\circ\text{C}$ の動作温度を保證しています。

但し、電磁に使用する場合、仕様に関し営業担当に問い合わせ願います。

外形



DIP14



DMF14



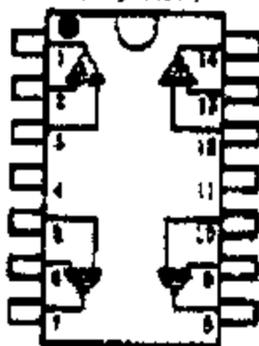
SSOP14

特長 (feature)

- 単電源
- 動作電源電圧 (+3V ~ +32V) *operating voltage*
- 高出力電圧 ($V^+ - 2V$) *(Max. output voltage)*
- スルーレート (0.5V/ μs typ.)
- 低消費電流 (1mA typ.) *(Min. consumption amp)*
- バイポーラ構造
- 外形 DIP14, DMF14, SSOP14

端子配列

N, M, V タイプ (Top View)



Pin layout

1. OUTPUT	6. C OUTPUT
2. -INPUT	7. C+ INPUT
3. -INPUT	8. C- INPUT
4. -INPUT	9. GND
5. D- INPUT	10. D+ INPUT
6. D- INPUT	11. D- INPUT
7. D OUTPUT	12. D OUTPUT

内部回路図

(下記の回路が 4 回路はっています)

